

北海道における令和6年産 雑豆の生産状況について

(公財)日本豆類協会

北海道庁では、営農指導を的確に行うため、5月15日から10月15日までの間、毎月2回、農作物の生育状況を調査した結果を公表しています。

以下に、各時点において公表された①気象概況と作物全般の生育状況、②小豆と菜豆（金時）の生育状況等について紹介します。

1 気象概況

1) 5月

5月は気温が平年より高く、降水量及び日照時間は平年並であった。農作物の生育は概ね平年並に進んでいる。

2) 6月

6月の平均気温は平年よりかなり高く、降水量は平年並、日照時間は平年より多かった。農作物の生育は概ね平年並に進んでいる。

3) 7月

7月の平均気温は平年よりかなり高く、降水量及び日照時間は平年より多かった。農作物の生育は、全般に平年よりもやや早く進んでいる。

4) 8月前半

8月前半の平均気温は平年より高く、降水量及び日照時間は平年並みであった。農作物の生育は、全般に平年よりもやや早く進んでいる。

2 小豆と菜豆（金時）の生育状況等

1) 6月1日現在

小豆については、は種作業は平年並に進んでいる。降雨により一部地域では作業が遅れが見られる。出芽は平年並に進んでいる。菜豆（金時）については、は種作業は平年並に進んでいる。

2) 6月15日現在

小豆の草丈は短く、葉数は少ない。生育は平年並に進んでいる。低温により一部地域では出芽が遅れが見られる。菜豆（金時）の草丈は短く、葉数は少ない。は種作業は平年並に終了した。生育は平年並に進んでいる。

3) 7月1日現在

小豆の草丈、葉数は平年並である。生育は平年並に進んでいる。菜豆（金時）の草丈は平年と比較してやや長く、葉数は平年並である。生育は平年並に進んでいる。

4) 7月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は多い。生育は平年よりやや早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈は平年と比較してやや短く、葉数は平年並である。生育は平年よりやや早く進んでいる。

5) 8月1日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は多い。生育は平年よりやや早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈は平年と比較して短く、葉数は平年並となっている。生育は平年より早く進んでいる。

6) 8月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数はやや多く、着莢数は平年並となっている。生育は平年より早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈は平年と比較して短く、葉数と着莢数は平年並となっている。生育は平年より早く進んでいる。



小豆「エリモショウス」
(8月1日 芽室)



小豆「きたいろは」
(8月1日 芽室)



いんげん「秋晴れ」
(8月1日 芽室)



いんげん「舞てぼう」
(8月1日 芽室)